

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和2年3月

計画の名称	金沢市における持続可能な水環境の創造		
計画の期間	平成25年度 ～ 平成29年度 (5年間)	交付対象	金沢市
計画の目標	施設老朽化の効率的な解消および防災・減災機能の向上を図り、市民への安心・快適な水環境の提供を継続する。		

計画の成果目標（定量的指標）																																																	
① 下水道施設（処理場・ポンプ場）の耐震化率の向上																																																	
定量的指標の定義及び算定式																																																	
①処理場・ポンプ場の耐震化率（耐震化が必要な施設に対する耐震化済みの施設の割合）																																																	
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:10%;"></td> </tr> <tr> <td>当初現況値</td> <td>中間目標値</td> <td>最終目標値</td> <td colspan="7">備考</td> </tr> <tr> <td>(H25当初)</td> <td>(H27末)</td> <td>(H29末)</td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>25%</td> <td>37.5%</td> <td>50%</td> <td colspan="7"></td> </tr> </table>																				当初現況値	中間目標値	最終目標値	備考							(H25当初)	(H27末)	(H29末)								25%	37.5%	50%							
当初現況値	中間目標値	最終目標値	備考																																														
(H25当初)	(H27末)	(H29末)																																															
25%	37.5%	50%																																															
全体事業費	合計 (A+B+C)	13,462.0 百万円	A	13,438.7 百万円	B	—	C	23.3 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.2%																																							

事後評価

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期	
事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価の実施時期
金沢市社会資本総合整備計画評価委員会において評価を実施	計画期間終了後
	公表の方法
	金沢市ホームページで公開

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A 基幹事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考
										H25	H26	H27	H28	H29				
1-A-1	防災	一般	金沢市	直接	—		防災まちづくり推進事業	防災道路、避難拠点整備	金沢市						202	—	—	
1-A-10	下水道	一般	金沢市	直接	—	汚水	浅野処理区（合流改善）	φ1000mm、L=0.7km	金沢市						57	—	—	合流改善
1-A-15	下水道	一般	金沢市	直接	—	水処理	浅野処理区（合流改善）	滞水池（6000m3、1500m3、3000m3）	金沢市						1,375	—	—	合流改善
1-A-18	下水道	一般	金沢市	直接	—	水処理	浅野処理区（処理場改築更新）	処理場水処理施設改築	金沢市						2,138	—	—	策定済 長寿命化対策
1-A-19	下水道	一般	金沢市	直接	—	水処理	西部処理区（処理場改築更新）	処理場水処理施設改築	金沢市						1,515	—	—	策定済 長寿命化対策
1-A-20	下水道	一般	金沢市	直接	—	水処理	臨海処理区（処理場改築更新）	処理場水処理施設改築	金沢市						1,109	—	—	策定済 長寿命化対策
1-A-38	下水道	一般	金沢市	直接	—	汚泥処理	浅野処理区（処理場改築更新）	処理場汚泥処理施設改築	金沢市						163	—	—	策定済 長寿命化対策
1-A-21	下水道	一般	金沢市	直接	—	汚泥処理	西部処理区（処理場改築更新）	処理場汚泥処理施設改築	金沢市						200	—	—	策定済 長寿命化対策
1-A-22	下水道	一般	金沢市	直接	—	汚泥処理	臨海処理区（処理場改築更新）	処理場汚泥処理施設改築	金沢市						402	—	—	策定済 長寿命化対策
1-A-23	下水道	一般	金沢市	直接	—	水処理	浅野処理区（処理場地震対策）	処理場水処理施設耐震	金沢市						481	—	—	総合地震対策
1-A-24	下水道	一般	金沢市	直接	—	水処理	西部処理区（処理場地震対策）	処理場水処理施設耐震	金沢市						153	—	—	総合地震対策
1-A-25	下水道	一般	金沢市	直接	—	水処理	臨海処理区（処理場地震対策）	処理場水処理施設耐震	金沢市						51	—	—	総合地震対策
1-A-29	下水道	一般	金沢市	直接	—	汚水	管渠改築・ポンプ場改築	汚水管 φ150～600mm L=2.6km マンホール蓋改築 N=326箇所	金沢市						1,960	—	—	策定済 長寿命化対策
1-A-30	下水道	一般	金沢市	直接	—	汚水	管渠耐震・ポンプ場耐震	マンホール浮上抑制対策等 横枕・小橋・栗崎・大浦ポンプ場耐震	金沢市						2,583	—	—	総合地震対策
1-A-31	下水道	一般	金沢市	直接	—	雨水	雨水浸透施設整備	浸透枳 φ900mm N=135基	金沢市						142	—	—	新世代
1-A-32	下水道	一般	金沢市	直接	—	雨水	雨水貯留施設整備	学校グラウンド地下貯留 N=3基	金沢市						88	—	—	新世代
1-A-33	下水道	一般	金沢市	間接	—	雨水	雨水貯留浸透施設助成	助成件数 N=143件	金沢市						5	—	—	新世代
1-A-35	下水道	一般	金沢市	直接	—	汚水	下水道ストックマネジメント計画策定	ストックマネジメント計画策定	金沢市						41	—	—	策定済
合計													12,665					

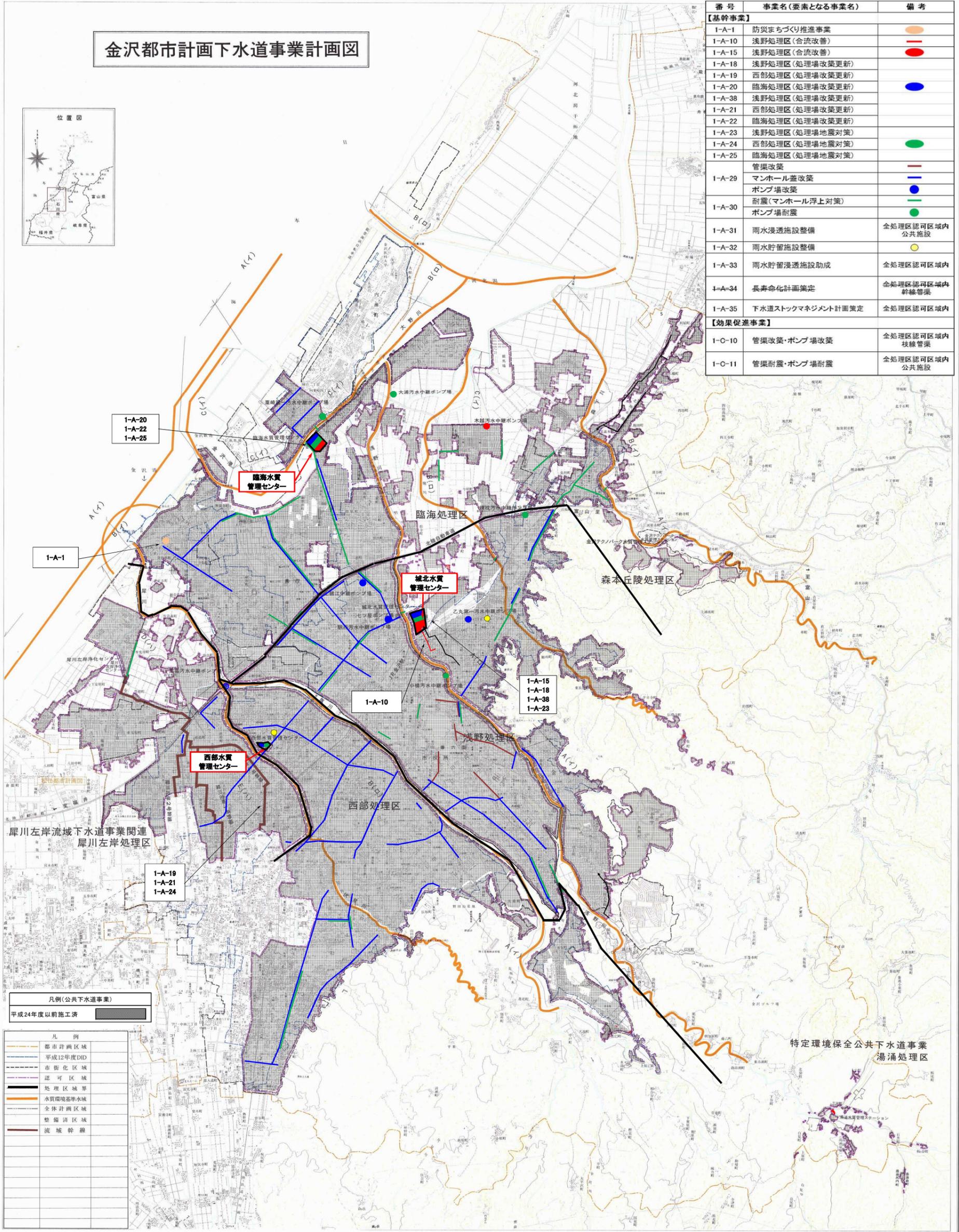
C 効果促進事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考		
										H25	H26	H27	H28	H29				
1-C-10	施設整備	一般	金沢市	直接	—	管渠整備	管渠改築・ポンプ場改築	汚水管 φ150～200mm L=0.2km	金沢市						51	—	—	長寿命化対策
1-C-11	施設整備	一般	金沢市	直接	—	管渠整備	管渠耐震・ポンプ場耐震	マンホール上部システム備蓄 N=30基	金沢市						8	—	—	総合地震対策
合計													59					

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・処理場・ポンプ場の耐震化を推進することにより、耐震化率を大きく向上させることができ、地震時の防災・減災に寄与することができた。			
II 定量的指標の達成状況	指標①（処理場・ポンプ場の耐震化率）	最終目標値	50%	目標値と実績値に差が出た要因	主要な下水道施設（処理場・ポンプ場）の耐震化について、円滑な事業調整により目標以上に進捗することができた。
		最終実績値	71%		
		最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値			
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）		<ul style="list-style-type: none"> <li>・主要な下水道管渠における耐震化率が34%から49%となり、災害時の緊急輸送道路の機能確保に寄与することができた。</li> <li>・下水道管渠及び処理場・ポンプ場（機械・電気設備）において長寿命化計画に基づき計画的な点検・改築を行い適正な施設機能を確保することができた。</li> <li>・雨水貯留施設、雨水浸透施設の整備による雨水流出抑制対策の推進が図られた。</li> <li>・防災広場及び耐震型防火水槽の整備が完了するとともに、防災道路の整備が進捗することにより、防災機能の向上に寄与することができた。</li> </ul>			
3. 特記事項（今後の方針等）					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・下水処理場については、地震時においても「揚水機能」「沈殿機能」「消毒機能」を確保することを目指すとともにポンプ場については、全箇所耐震化に向けて事業を推進する。</li> <li>・災害時の緊急輸送道路機能や拠点避難所からの流下機能を確保するため、主要な下水道管渠の耐震化を推進する。</li> <li>・「金沢市下水道ストックマネジメント計画」に基づき、計画的な点検・改築を行い各施設機能を確保しつつ事業コストの平準化、効率化を推進する。</li> <li>・雨水貯留施設、雨水浸透施設の整備など雨水流出抑制対策をさらに推進する。</li> <li>・防災道路の全線完成に向け、防災まちづくりを推進する。</li> <li>・より効率的に事業の効果が発揮されるよう、事業優先度を見極め、適宜見直しをしながら各事業を推進する。</li> </ul>					

計画の名称	金沢市における持続可能な水環境の創造		
計画の期間	平成25年度 ~ 平成29年度	交付対象	金沢市

### 金沢都市計画下水道事業計画図

番号	事業名(要素となる事業名)	備考
<b>【基幹事業】</b>		
1-A-1	防災まちづくり推進事業	○
1-A-10	浅野処理区(合流改善)	—
1-A-15	浅野処理区(合流改善)	●
1-A-18	浅野処理区(処理場改築更新)	
1-A-19	西部処理区(処理場改築更新)	
1-A-20	臨海処理区(処理場改築更新)	●
1-A-38	浅野処理区(処理場改築更新)	
1-A-21	西部処理区(処理場改築更新)	
1-A-22	臨海処理区(処理場改築更新)	
1-A-23	浅野処理区(処理場地震対策)	
1-A-24	西部処理区(処理場地震対策)	●
1-A-25	臨海処理区(処理場地震対策)	●
	管渠改築	—
1-A-29	マンホール蓋改築	—
	ポンプ場改築	●
1-A-30	耐震(マンホール浮上対策)	—
	ポンプ場耐震	●
1-A-31	雨水浸透施設整備	全処理区認可区域内 公共施設
1-A-32	雨水貯留施設整備	●
1-A-33	雨水貯留浸透施設助成	全処理区認可区域内
1-A-34	長寿命化計画策定	全処理区認可区域内 幹線管渠
1-A-35	下水道ストックマネジメント計画策定	全処理区認可区域内
<b>【効果促進事業】</b>		
1-C-10	管渠改築・ポンプ場改築	全処理区認可区域内 枝線管渠
1-C-11	管渠耐震・ポンプ場耐震	全処理区認可区域内 公共施設



凡例(公共下水道事業)	
平成24年度以前施工	■
凡例	
都市計画区域	—
平成12年度DID	—
市街化区域	—
認可区域	—
処理区域界	—
水質環境基準水域	—
全体計画区域	—
整備済区域	—
流域幹線	—

金沢市

平成27年3月調査